

## 世界各地での EM 蘇生活動

海外では想像をはるかに超える範囲で活用・応用されて国づくりに貢献しています！

マレーシアのジョホール・バルに建設中の EM モデルシティ		8 月 8 日を世界 EM 団子の日に決定
		
第 1 期工事 1,300 戸の住宅、学校、ショッピングモールなど、すべて建築用の EM が使われている。EM を 1500t 使用。未来型タウン建設。		120 万個の EM 団子投入。これを機に 8 月 8 日を世界 EM 団子の日に決定
ウガンダ ユニセフは、政府と協力し 2012 年からトイレの悪臭抑制と衛生環境の保全を目的に EM を導入		
		
コンゴ難民キャンプの子供たち	ユニセフの悪臭対策チラシ	ユニセフの EM の使い方チラシ
ケニアは NPO アフリカ児童基金の会 (ACEF) の現地に根付いた活動を土台に、政府とも共同プロジェクト		
		
衛生面も大きな問題となっているスラム内の排水路、EM で処理。	住宅の側面を利用した EM の広告	ニヤフルル県は比較的高地にあり、国の有数のお茶の産地になっている。
コスタリカは樹の上でじっくり熟される幻のアロマコーヒーと EM 技術導入のアース大学による農業先進国		
		
世界三大高地栽培のコーヒーの木 EM 活用で無農薬に近づけている	樹上完熟後の糖度が上がり、より香り高いコーヒーとなった。	アース大学での EM 技術講習風景 1996 年から日本の EM 客員教授派遣



現在世界 59 ヶ国において EM (通称: EM 菌) の現地製造を行い、92 ヶ国のパートナーとともに農業、畜産、建築など様々な分野に対応した EM 製品の製造販売、その普及に努めています。その技術はエジプトやタイなど 15 カ国以上では政府との共同プロジェクトの技術として推奨されるなど、高い評価を受けています。タイでの EM 活用は次ページで解説します。

